

▽ 同志社大学



DOSHISHA  
UNIVERSITY

同志社大学 入試ガイド 2024



同志社大学

[発行]同志社大学 [編集]同志社大学 入学センター入学課  
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 TEL:075-251-3210 FAX:075-251-3082  
<https://gakubunyushi.doshisha.ac.jp/>  
2023年6月

入試ガイド  
2024

## 2024年度入試の主な変更点について

各学部・学科の変更点について、大学ホームページにてお知らせしています。

学部・学科		変更内容	大学HP
文学部	英文学科 美学芸術学科	推薦選抜入学試験（公募制）の変更について	
法学部	法律学科 政治学科	自己推薦入学試験の変更点について	
政策学部	政策学科	一般選抜入学試験（全学部日程（文系））における配点の変更について	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	大学入学共通テストを利用する入学試験（スポーツ競技力加算方式）の変更点について	
		スポーツ能力に優れた者を対象とする特別入学試験の変更点について	
心理学部	心理学科	自己推薦入学試験における出願資格の変更について	

## 2025年度入試の主な変更点について



グローバル地域文化学部において、自己推薦（アスリート）入学試験の募集枠を廃止

詳細はこちら



## 2025年度入学試験について（予告）

2022年度からの新しい高等学校学習指導要領（新教育課程）に対応した一般選抜入学試験について、実施教科・科目等を、また大学入学共通テストを利用する入学試験について、利用教科・科目および配点等を大学ホームページにてお知らせしています。

入試種別	大学HP
一般選抜入学試験について	
大学入学共通テストを利用する入学試験について	

本誌に掲載の内容は6月現在のものです。出願時には必ず各入学試験の「入学試験要項」をご確認ください。

# 入試ガイド

2024

目次



## 同志社徽章

制定年 / 1893 (明治26) 年  
デザイン / 湯浅吉郎 (半月)

正三角形を3つ寄せたこのマークは、国あるいは土を意味するアッシリア文字「ムツウ」を図案化したもの。考案者の湯浅半月は、同志社が生んだ詩人（代表作「十二の石塚」）であり古代オリエント学者。制定された当時、半月は同志社の神学校教授でした。制定以来、知・徳・体の三位一体あるいは調和をめざす同志社の教育理念をあらわすものと解釈されています。

2 …… ●2024年度 入学試験の種類および入学定員

### ●一般選抜入学試験

3 …… 2024入試概要

8 …… 2023入試結果

### ●大学入学共通テストを利用する入学試験

13 …… 2024入試概要

22 …… 2023入試結果

### ●アドミッションズオフィス方式による入学者選抜（AO入試）

23 …… 2024入試概要

25 …… 2023入試結果

### ●推薦選抜入学試験・自己推薦入学試験（公募制）

26 …… 2024入試概要

33 …… 2023入試結果

### ●社会人特別選抜入学試験

34 …… 2024入試概要・2023入試結果

### ●海外修学経験者（帰国生）入学試験

35 …… 2024入試概要・2023入試結果

36 …… ●同志社大学アドミッション・ポリシー、  
一般選抜入学試験 出題方針、科目別講評、出題の意図について

37 …… ●2023一般選抜入学試験 問題

77 …… ●2023一般選抜入学試験 解答用紙見本

83 …… ●2023大学入学共通テストを利用する入学試験 個別学力検査問題

85 …… ●2023アドミッションズオフィス方式による入学者選抜（AO入試） 問題

86 …… ●2023推薦選抜入学試験・自己推薦入学試験（公募制） 問題

#### [注意事項]

※本冊子における一般選抜入学試験の「受験者数」とは、3科目すべてを受験したものとします。  
※出願にあたっての詳細は、各入学試験要項でご確認ください。  
TOEFL®、TOEFL iBT®、TOEFL ITP®およびTOEIC®はエデュケーション・テストング・サービス（ETS）の登録商標です。

学部・学科・コース		入学定員	一般選抜入試	共通テスト利用入試	AO入試	推薦選抜入試(公募制)	社会人特別選抜入試	海外修学経験者(帰国生)入試
神学部	神学科	63名	●	●	—	●	—	—
文学部	英文学科	315名	●	●	—	●	—	—
	哲学科	70名	●	●	—	—	—	—
	美術芸術学科	70名	●	●	—	●	—	—
	文化史学科	125名	●	●	—	—	—	—
	国文学科	125名	●	●	—	●	—	—
学部合計		705名						
社会学部	社会学科	90名	●	●	—	—	—	—
	社会福祉学科	98名	●	●	—	●	—	—
	メディア学科	88名	●	●	—	●	—	—
	産業関係学科	87名	●	●	—	●	—	—
	教育文化学科	79名	●	●	—	●	—	—
学部合計		442名						
法学部	法律学科	683名	●	●	—	●	—	—
	政治学科	210名	●	●	—	●	—	—
学部合計		893名						
経済学部	経済学科	893名	●	●	—	●	—	—
商学部	商学科	商学総合コース	●	●	—	—	—	—
		フレックス複合コース	●	—	●	—	—	—
政策学部	政策学科	420名	●	●	—	—	—	
文化情報学部	文化情報学科	294名	●	●	●	●	—	
理工学部	インテリジェント情報工学科	83名	●	●	—	●	—	—
	情報システムデザイン学科	83名	●	●	—	●	—	—
	電気工学科	80名	●	●	—	●	—	—
	電子工学科	86名	●	●	—	●	—	—
	機械システム工学科	96名	●	●	—	●	—	—
	機械理工学科	70名	●	●	—	●	—	—
	機能分子・生命化学科	83名	●	●	—	●	—	—
	化学システム創成工学科	83名	●	●	—	●	—	—
	環境システム学科	51名	●	●	—	●	—	—
	数理システム学科	41名	●	●	—	●	—	—
学部合計		756名						
生命医科学部	医工学科	100名	●	●	—	—	—	—
	医情報学科	100名	●	●	●	—	—	—
	医生命システム学科	65名	●	●	—	—	—	—
学部合計		265名						
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	221名	●	●	●	●	●	
心理学部	心理学科	158名	●	●	—	●	—	
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	英語コース	85名	●	—	—	●	—
		中国語コース ☆	43名	—	—	—	—	—
		日本語コース	30名	—	—	—	—	—
学部合計		158名						
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	ヨーロッパコース	74名	—	—	—	—	—
		アジア・太平洋コース	63名	●	●	—	●	—
		アメリカコース	53名	—	—	—	—	—
学部合計		190名						
合計		6,351名						

\*見出しに用いた入試名称は略称です。  
 \*上記の他に推薦入試(指定校制、法人内諸学校、スポーツ特別、アスリート選抜、京都府立高等学校特別)および外国人留学生を対象とした入試制度があります。また、英語で授業が行われる国際教育インスティテュート国際教養コースでは外国人留学生のほか、英語能力に優れた日本人も受け入れます。入学時期は4月と9月の年2回です。希望される方は下記URLから入試要項をダウンロードし、出願資格を確認してください。  
 (https://ila.doshisha.ac.jp/admissions/)  
 \*グローバル・コミュニケーション学部日本語コースは外国人留学生入試で募集します。  
 \*推薦選抜入試(公募制)には自己推薦入試を含みます。詳細はp.26で確認してください。  
 ☆グローバル・コミュニケーション学部中国語コースにおいて、中華人民共和国籍のみを有する者、台湾籍のみを有する者は、必修である「Study Abroad(留学)」に参加できない可能性があります。

■募集する学部・学科・コース、選考日程等

日程	学部・学科・コース	試験日	合格者発表	出願期間	試験地
全学部日程	理系 文化情報学部、 理工学部(英・数・理総合型)、 生命医科学部(英・数・理総合型)、 スポーツ健康科学部、 心理学部	2月4日(日)	理工学部 2月15日(木) ※理工学部以外の学部については、「学部個別日程」と同日に発表。	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	札幌、仙台、新潟、 東京、金沢、静岡、 名古屋、京都、 神戸、和歌山、 米子、岡山、広島、 高松、松山、福岡、 鹿児島  全会場同一時間 同一問題で実施
	文系 神学部、文学部、社会学部、 法学部、経済学部、商学部、 政策学部、 文化情報学部、 スポーツ健康科学部、 心理学部、 グローバル・コミュニケーション学部 (英語コースは英語重視型)、 グローバル地域文化学部	2月5日(月)			
学部個別日程	文学部 経済学部	2月6日(火)	2月15日(木)	締切日 消印有効	札幌 東京 金沢 名古屋 京都 神戸 和歌山 岡山 広島 高松 福岡  全会場同一時間 同一問題で実施
	政策学部 文化情報学部(文系型)(理系型) 生命医科学部(数・理重視型) スポーツ健康科学部(文系型)(理系型)	2月7日(水)	2月16日(金)		
	法学部 グローバル・コミュニケーション学部 (英語コースは英語重視型)	2月8日(木)	2月17日(土)		
	神学部 商学部 心理学部 グローバル地域文化学部	2月9日(金)	2月18日(日)		
	社会学部 理工学部(数・理重視型)	2月10日(土)	2月19日(月)		

\*全学部日程(理系)(文系)各日とも各学部同一時間・同一問題で試験を行います。  
 \*全学部日程と学部個別日程の併願は可能ですが、いずれの日程も同日内での併願はできません。また、両日程において、難易度や傾向に差はなく、日程の違いによる有利不利はありません。  
 \*仙台、新潟、静岡、米子、松山、鹿児島会場は、全学部日程のみの受験となります。  
 \*一般選抜入学試験の募集人数等の詳細は、11月発行の入学試験要項でご確認ください。

■試験教科・科目、配点等

全学部日程（理系）：2月4日

学部	教科	科目	備考	時間	配点	総点
文化情報学部	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理 科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」 } から1科目	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	150点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	

学部・学科	教科	科目	備考	時間	配点	総点
機械システム工学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理 科	「物理基礎」・「物理」	左記の2科目を「物理」として出題し、 同一時間内に解答させる。	75分	150点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	
電気工学科 電子工学科 機械理工学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理 科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 } から1科目	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	150点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	
インテリジェント情報工学科 情報システムデザイン学科 機能分子・生命化学学科 化学システム創成工学科 環境システム学科 数理システム学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理 科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」 } から1科目	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	150点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	

学部・学科	教科	科目	備考	時間	配点	総点
生命医科学部 医工学科 医情報学科 医生命システム学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	600点
	理 科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」 } から1科目	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	※ 200点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	

※「理科」は同日実施の共通問題（75分（150点満点））を使用し、配点を200点満点に換算します。

学部	教科	科目	備考	時間	配点	総点
スポーツ健康科学部	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理 科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」 } から1科目	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	※1 200点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	※2 150点	

※1「理科」は同日実施の共通問題（75分（150点満点））を使用し、配点を200点満点に換算します。

※2「数学」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を150点満点に換算します。

学部	教科	科目	備考	時間	配点	総点
心理学部	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	500点
	理 科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」 } から1科目	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	150点	
	数 学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	※ 150点	

※「数学」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を150点満点に換算します。

全学部日程（文系）：2月5日

学部・コース	教科	科目	備考	時間	配点	総点
神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 政策学部 文化情報学部 スポーツ健康科学部 心理学部 グローバル・コミュニケーション学部 中国語コース グローバル地域文化学部	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	500点
	国 語	「国語総合」、「現代文B」、「古典B」	左記の3科目を「国語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	75分	150点	
	地理歴史 または 公民 または 数学	「日本史B」 「世界史B」 「政治・経済」 「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ」 「数学A」 「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の「日本史B」、「世界史B」、 「政治・経済」、「数学（4科目）」を、それぞれ 「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」 として出題し、同一時間内に解答させる。 「日本史」、「世界史」、「政治・経済」、「数学」 から1科目を試験当日に選択させる。	75分	150点	

学部・コース	教科	科目	備考	時間	配点	総点
グローバル・コミュニケーション学部 英語コース（英語重視型）	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	※ 250点	550点
	国 語	「国語総合」、「現代文B」、「古典B」	左記の3科目を「国語」として出題し、 同一時間内に解答させる。	75分	150点	
	地理歴史 または 公民 または 数学	「日本史B」 「世界史B」 「政治・経済」 「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ」 「数学A」 「数学B（[数列] および「ベクトル）」	左記の「日本史B」、「世界史B」、 「政治・経済」、「数学（4科目）」を、それぞれ 「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」 として出題し、同一時間内に解答させる。 「日本史」、「世界史」、「政治・経済」、「数学」 から1科目を試験当日に選択させる。	75分	150点	

※「外国語」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を250点満点に換算します。



学部個別日程（2月6日～10日）

学部・コース	教科	科目	備考	時間	配点	総点
神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 政策学部 文化情報学部（文系型） スポーツ健康科学部（文系型） 心理学部 グローバル・コミュニケーション学部 中国語コース グローバル地域文化学部	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	200点	500点
	国語	「国語総合」、「現代文B」、「古典B」	左記の3科目を「国語」として出題し、同一時間内に解答させる。	75分	150点	
	地理歴史 または 公民 または 数学	「日本史B」 「世界史B」 「政治・経済」 「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ」 「数学A」 「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の「日本史B」、「世界史B」、 「政治・経済」、「数学（4科目）」を、それぞれ 「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」 として出題し、同一時間内に解答させる。 「日本史」、「世界史」、「政治・経済」、「数学」 から1科目を試験当日に選択させる。	75分	150点	
			から1科目			

学部	教科	科目	備考	時間	配点	総点
文化情報学部（理系型）	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	150点	
	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	

学部	教科	科目	備考	時間	配点	総点
スポーツ健康科学部（理系型）	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	200点	550点
	理科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	※1 200点	
	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	※2 150点	

※1 「理科」は同日実施の共通問題（75分（150点満点））を使用し、配点を200点満点に換算します。  
 ※2 「数学」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を150点満点に換算します。

学部・コース	教科	科目	備考	時間	配点	総点
グローバル・コミュニケーション学部 英語コース（英語重視型）	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	※ 250点	550点
	国語	「国語総合」、「現代文B」、「古典B」	左記の3科目を「国語」として出題し、同一時間内に解答させる。	75分	150点	
	地理歴史 または 公民 または 数学	「日本史B」 「世界史B」 「政治・経済」 「数学Ⅰ」 「数学Ⅱ」 「数学A」 「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の「日本史B」、「世界史B」、 「政治・経済」、「数学（4科目）」を、それぞれ 「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」 として出題し、同一時間内に解答させる。 「日本史」、「世界史」、「政治・経済」、「数学」 から1科目を試験当日に選択させる。	75分	150点	

※「外国語」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を250点満点に換算します。

学部・学科	教科	科目	備考	時間	配点	総点	
理工学部（数・理重視型）	機械システム工学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	※ 100点	450点
		理科	「物理基礎」・「物理」	左記の2科目を「物理」として出題し、同一時間内に解答させる。	75分	150点	
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の5科目を「数学」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	200点	
	電気工学科 電子工学科 機械理工学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	※ 100点	450点
		理科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」から1科目を試験当日に 選択させる。	75分	150点	
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	
インテリジェント情報工学科 情報システムデザイン学科 機能分子・生命化学科 化学システム創成工学科 環境システム学科 数理システム学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	※ 100点	450点	
	理科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	150点		
	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点		

※「外国語」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を100点満点に換算します。

学部・学科	教科	科目	備考	時間	配点	総点	
生命医科学部（数・理重視型）	医工学科 医情報学科 医生命システム学科	外国語	「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	左記の5科目を「英語」として出題し、同一時間内に解答させる。	100分	※1 100点	500点
		理科	「物理基礎」・「物理」 「化学基礎」・「化学」 「生物基礎」・「生物」	左記の「物理基礎」・「物理」を「物理」、 「化学基礎」・「化学」を「化学」、 「生物基礎」・「生物」を「生物」として 出題し、同一時間内に解答させる。 「物理」、「化学」、「生物」から1科目を 試験当日に選択させる。	75分	※2 200点	
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」 「数学A」、「数学B（[数列] および [ベクトル]）」	左記の5科目を「数学」として出題し、 同一時間内に解答させる。	100分	200点	

※1 「外国語」は同日実施の共通問題（100分（200点満点））を使用し、配点を100点満点に換算します。  
 ※2 「理科」は同日実施の共通問題（75分（150点満点））を使用し、配点を200点満点に換算します。

【注意事項】

・法学部および経済学部は英語について基準点（80点）を設けています。したがって英語が79点以下の場合、3教科の総得点が合格最低点を上回っていても不合格となります。

選抜科目間の得点調整について

両日程・全学部において、選抜科目間の得点調整を実施する予定です。計算式は次のとおりです。

150点満点の場合

200点満点の場合

$$\text{調整点} = \frac{\text{得点} - \text{当該科目の平均点}}{\text{当該科目の標準偏差}} \times 15 + \text{選抜科目全ての平均点}$$

$$\text{調整点} = \left( \frac{\text{得点} - \text{当該科目の平均点}}{\text{当該科目の標準偏差}} \times 15 + \text{選抜科目全ての平均点} \right) \times \frac{200}{150}$$

ただし、調整点<0の場合、調整点は0点とします。また、調整点>150（200）の場合、調整点は150点（200点）とします。なお、当該科目の点数が0点または満点の場合、得点調整は行いません。







都道府県別 志願者・合格者数

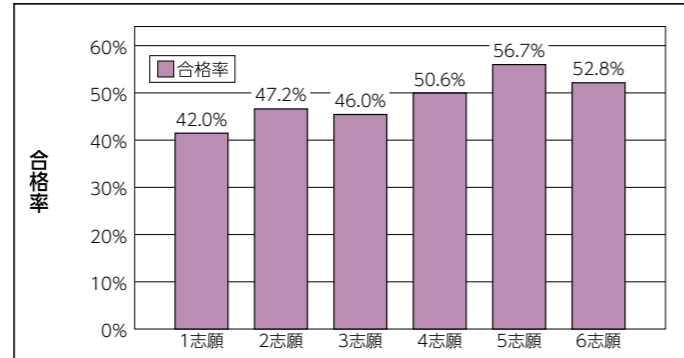
志願者および合格者は全国各地に及んでいます。

都道府県名	志願者	合格者
北海道	350	93
青森	16	6
岩手	12	5
宮城	59	13
秋田	12	3
山形	17	2
福島	21	5
茨城	147	28
栃木	63	25
群馬	55	21
埼玉	204	42
千葉	172	50
東京	770	211
神奈川	311	70
新潟	146	46
富山	270	109
石川	396	160
福井	269	113
山梨	96	28
長野	219	70
岐阜	779	288
静岡	821	332
愛知	4,511	1,837
三重	708	228
滋賀	1,860	631
京都	3,517	1,179
大阪	10,478	3,572
兵庫	5,358	2,020
奈良	2,531	807
和歌山	440	190
鳥取	135	37
島根	94	37
岡山	630	251
広島	1,078	406
山口	248	69
徳島	156	65
香川	478	149
愛媛	308	114
高知	145	32
福岡	1,170	387
佐賀	101	24
長崎	53	16
熊本	157	35
大分	71	24
宮崎	89	29
鹿児島	186	52
沖縄	192	42
検定・その他	258	73
合計	40,157	14,026

※上記データには追加合格者を含みません。

併願者の合格状況

	1志願	2志願	3志願	4志願	5志願	6志願
志願者	10,001	7,652	2,120	990	652	212
合格者	4,196	3,609	976	501	370	112
合格率	42.0%	47.2%	46.0%	50.6%	56.7%	52.8%



上表のように、一部低くなっている箇所も見受けられますが、総じて学部を問わず受験回数が増えるに従って、合格率が高くなる傾向があります。

本学では全学部日程と学部個別日程の2つの日程を設けており、両日程を併願することができます(ただし、いずれの日程も同日内の併願はできません)。両日程および学部毎において、問題の難易度や傾向・形式に大きな差がなく、日程・学部毎の対策が必要ないことがこの結果の理由として考えられます。

全学部日程と学部個別日程をうまく活用し、合格の可能性を広げましょう。

※理工学部の合格者には、第2志望合格者を含みます。  
 ※神学部、生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部、グローバル・コミュニケーション学部、グローバル地域文化学部では追加合格を実施しましたが、上記データには追加合格者を含みません。  
 ※本学ホームページでは過去数年分の入試結果を公表しています。  
 学部入試 入試統計：  
[https://www.doshisha.ac.jp/admissions\\_undergrad/new/statistics/statistics/statistics.html](https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/new/statistics/statistics/statistics.html)



募集する学部・学科・コース・方式、募集人数および選考日程等

学部・学科・コース・方式	募集人数	出願期間 締切日消印有効	試験日		合格者発表
			個別学力検査		
神学部 神学科	2名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	【小論文】3月1日(金)		3月6日(水)
文学部 英文学科 A方式	25名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	【口頭試問】*英語と日本語で行います 2月29日(木)または3月1日(金)	課さない	3月8日(金)
文学部 英文学科 B方式	10名				
文学部 哲学科	3名				
文学部 美学芸術学科	3名				
文学部 文化史学科	5名				
文学部 国文学科	4名				
文学部 学部合計	50名				
社会学部 社会学科	5名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	【小論文】2月22日(木)	課さない	3月8日(金)
社会学部 社会福祉学科	5名				
社会学部 メディア学科	5名				
社会学部 産業関係学科	5名				
社会学部 教育文化学科	5名				
社会学部 学部合計	25名				
法学部 法律学科	20名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	【小論文】2月22日(木)	課さない	2月17日(土)
法学部 政治学科	10名				
法学部 学部合計	30名				
経済学部 経済学科	27名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月15日(木)
経済学部 学部合計	27名				
商学部 商学科	25名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月18日(日)
商学部 学部合計	25名				
政策学部 政策学科	30名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月16日(金)
政策学部 3科目方式	5名				
政策学部 4科目方式	5名				
政策学部 学部合計	35名				
文化情報学部 文化情報学科 A方式	20名	1月12日(金) ～ 1月26日(金)	【英語・数学】2月27日(火)	課さない	3月3日(日)
文化情報学部 文化情報学科 B方式	10名				
文化情報学部 学部合計	30名				
理工学部 インテリジェント情報工学科	5名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月19日(月)
理工学部 情報システムデザイン学科	5名				
理工学部 電気工学科	5名				
理工学部 電子工学科	5名				
理工学部 機械システム工学科	2名				
理工学部 機械理工学科	2名				
理工学部 機能分子・生命化学科	5名				
理工学部 化学システム創成工学科	5名				
理工学部 環境システム学科	2名				
理工学部 数理システム学科	2名				
理工学部 学部合計	38名				
生命医科学部 医工学科	5名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月16日(金)
生命医科学部 情報学科	3名				
生命医科学部 医生命システム学科	2名				
生命医科学部 学部合計	10名				
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 3科目方式	5名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月16日(金)
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 5科目方式	10名				
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 スポーツ競技力加点方式	15名				
スポーツ健康科学部 学部合計	30名				
心理学部 心理学科	5名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月18日(日)
心理学部 学部合計	5名				
グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 ヨーロッパコース	2名	2023年 12月19日(火) ～ 2024年 1月10日(水)	課さない	課さない	2月18日(日)
グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 アジア・太平洋コース	2名				
グローバル地域文化学部 グローバル地域文化学科 アメリカコース	2名				
グローバル地域文化学部 学部合計	6名				
合計	313名				

大学入学共通テスト  
2024年  
1/13(土)・1/14(日)

\*1 スポーツ健康科学部(スポーツ競技力加点方式)は「スポーツ競技成績書」による書類審査を実施します。

※社会学部、理工学部、生命医科学部の学科は併願できません。

※個別学力検査が同日の学部・学科は併願できません。

※一般選抜入学試験との併願は可能です。

※個別学力検査は本学(今出川校地または京田辺校地)で実施します。

※「令和6年度大学入学共通テスト」で受験した教科・科目の成績を、合否判定に利用します。

※志望する学部・学科・コース・方式で定められた教科・科目を受験しなかった場合は合否判定対象外となり、不合格となります。

■利用教科・科目および配点等

学部・学科・コース・方式	入学志願者が解答する必要がある教科・科目			科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点
	教科	グループ	科目					
神学部 神学科	外国語	[英語]		必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	小論文 (90分) 200点 ※1	400点
文学部 英文学科	A方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	□頭試問 (英語と日本語で行います) 100点 ※1	300点
		外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点		
	B方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点		
		国語	[国語]	必須		200点		
		地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ2科目選択)	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。 (1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点		
		公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]					
		数学	① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]					
		理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	から2科目				
	哲学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点		
		国語	[国語]	必須		200点		
地理歴史		[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択	2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。	100点			
公民		[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]						
数学		① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]	1科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用する。	100点			
		理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	①から2科目選択もしくは②から1科目選択	②のグループにおいて2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを合否判定に利用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点		

※1 個別学力検査は本学 (今出川校地) で実施します。

学部・学科・コース・方式	入学志願者が解答する必要がある教科・科目			科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点	
	教科	グループ	科目						
文学部 美術芸術学科	外国語	[英語]		必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点			
	国語	[国語]				200点			
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	から1科目	2教科2科目選択 (理科①を利用する場合のみ2教科3科目)	**100点満点の科目を200点満点に換算する。 左記の中から3科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の2教科2科目 (理科①を利用する場合のみ2教科3科目) を合否判定に利用する。 (1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	**200点			
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]							
	数学	① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]							
		理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	から2科目					
	文化史学科	外国語	[英語]		必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点		
		国語	[国語]		必須		200点		
		地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	1科目選択	[世界史B]、[日本史B]、[地理B] のいずれかを第1解答科目とすること。[世界史B]、[日本史B]、[地理B] から2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。	100点			
		公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]		左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。 (1)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点			
数学		① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ2科目選択)						
		理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	から2科目					
国文学科		外国語	[英語]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]		必須	*英語については、リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。 *100点満点の科目を200点満点に換算する。 左記の中から4科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の3教科3科目 (理科①を利用する場合のみ3教科4科目) を合否判定に利用する。 (1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	*200点		
		国語	[国語]			200点			
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	から1科目	3教科3科目選択 (理科①を利用する場合のみ3教科4科目)	**200点				
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]							
	数学	① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]							
		理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	から2科目					

学部・学科・コース・方式	入学志願者が解答する必要のある教科・科目		科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点
	教科	科目					
社会学部 社会学科 メディア学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない	800点
	国語	[国語]	必須		200点		
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択	2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。	**200点		
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択	**100点満点の科目を200点満点に換算する。	**200点		
	数学	① [数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ・数学B]	1科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用する。 **100点満点の科目を200点満点に換算する。	**200点		
社会学部 社会福祉学科	外国語	[英語]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]	必須	*英語については、リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	小論文 (90分) 200点 ※1	800点
	国語	[国語]	必須		200点		
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	3教科3科目選択 (理科①を利用する場合のみ) から1科目	**100点満点の科目を200点満点に換算する。 左記の中から4科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の3教科3科目 (理科①を利用する場合のみ3教科4科目) を合否判定に利用する。	**200点		
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	3教科4科目選択	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。	**200点		
	理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	2科目	(3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	**200点		
社会学部 産業関係学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	小論文 (90分) 200点 ※1	800点
	国語	[国語]	必須		200点		
	数学	① [数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ・数学B]	1科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用する。 **100点満点の科目を200点満点に換算する。	**200点		
社会学部 教育文化学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、合計得点を500点満点に換算する。	*500点	課さない	800点
	国語	[国語]	必須		200点		
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ) から2科目	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。	100点		
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。	100点		
	理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	2科目	(3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点		

※1 個別学力検査は本学 (今出川校地) で実施します。

学部・学科・コース・方式	入学志願者が解答する必要のある教科・科目		科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点
	教科	科目					
法学部 法律学科 政治学科	外国語	[英語]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]	必須	*英語については、リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない	700点
	国語	[国語]	必須		200点		
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ) から2科目	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。	100点		
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。	100点		
	理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	2科目	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点		
	数学	① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]	必須		100点		
経済学部 経済学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない	600点
	国語	[国語]	必須		200点		
	数学	① [数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ・数学B]	必須		100点		
	地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ) から2科目	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。	100点		
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]	1科目選択	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。	100点		
	理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎] ② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	2科目	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点		
商学部 商学科	外国語	[英語]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]	必須	*英語については、リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない	700点
	国語	[国語]	必須		200点		
	地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ) から2科目	2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。	100点		
	公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択		100点		
	数学	① [数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須		100点		
	政策学部 政策学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。		
国語	[国語]	必須		200点			
数学	① [数学Ⅰ・数学A] ② [数学Ⅱ・数学B]	1科目選択	**100点満点の科目を200点満点に換算する。 左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目を合否判定に利用する。	**200点			
地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	1科目選択	(1)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。	100点			
公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択	(2)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。	100点			



学部・学科・コース・方式	入学志願者が解答する必要のある教科・科目		科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点		
	教科	科目							
政策学部 政策学科	4科目方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、250点満点に圧縮する。	*250点	課さない 650点		
		国語	[国語]	必須		200点			
		数学	① [数学 I・数学A]	必須		100点			
			② [数学 II・数学B]	必須		100点			
		地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ)	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。	100点			
		公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ)	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。				
理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	から2科目	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。						
文化情報学部 文化情報学科	A方式	国語	[国語]	必須	*200点満点を100点満点に圧縮する。	*100点	英語 (75分) 150点 数学 (75分) 150点 ※1 ※2		
		地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ)	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。	100点			
		公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ)	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。				
		理科	① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	から2科目	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。				
		B方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。		*200点	課さない 700点
			国語	[国語]	必須			200点	
	地理歴史		[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ)	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目 (理科①を利用する場合のみ2科目) を合否判定に利用する。	100点			
	公民		[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]	1科目選択 (理科①を利用する場合のみ)	(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。				
	理科		① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	から2科目	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。				
	理工学部 インテリジェント情報工学科 情報システムデザイン学科 機能分子・生命化学科 化学システム創成工学科		3科目方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	
		数学		① [数学 I・数学A]	必須		100点		
				② [数学 II・数学B]	必須		100点		
理科		① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]		から2科目		200点 (1科目100点)			
		② [物理]、[化学]、[生物]		2科目選択					

※1 個別学力検査は本学 (京田辺校地京田辺キャンパス) で実施します。  
 ※2 文化情報学部A方式個別学力検査の「英語」は「コミュニケーション英語Ⅰ」・「コミュニケーション英語Ⅱ」・「コミュニケーション英語Ⅲ」・「英語表現Ⅰ」・「英語表現Ⅱ」から、「数学」は「数学Ⅰ」・「数学Ⅱ」・「数学A」・「数学B (『数列』および『ベクトル』)」から出題します。また、英語のリスニング試験は実施しません。

学部・学科・コース・方式	入学志願者が解答する必要のある教科・科目		科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点
	教科	科目					
理工学部 電気工学科 電子工学科 機械システム工学科	4科目方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない 600点
		数学	① [数学 I・数学A]	必須		100点	
			② [数学 II・数学B]	必須		100点	
		理科	① [物理]	必須		100点	
			② [化学]	必須		100点	
		機械理工学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	
	国語		[国語] (『近代以降の文章』のみ)	必須	**『近代以降の文章』100点満点を200点満点に換算する。	**200点	
	数学		① [数学 I・数学A]	必須		100点	
			② [数学 II・数学B]	必須		100点	
	理科		① [物理]	必須		100点	
			② [化学]	必須		100点	
	環境システム学科 数理システム学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない 600点
数学		① [数学 I・数学A]	必須		100点		
		② [数学 II・数学B]	必須		100点		
理科		① [物理]	必須		200点 (1科目100点)		
		② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	2科目選択				
生命医科学部 医工学科 医情報学科 医生命システム学科		外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	
	数学	① [数学 I・数学A]	必須		100点		
		② [数学 II・数学B]	必須		100点		
	理科	① [物理]	必須		200点 (1科目100点)		
		② [物理]、[化学]、[生物]	2科目選択				
	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	3科目方式	外国語	[英語]	必須	*リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) を、リーディング (200点満点) とリスニング (100点満点) の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点
国語			[国語]		**国語については、200点満点を100点満点に圧縮する。		
地理歴史			[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	から1科目	左記の中から3科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の2教科2科目 (理科①を利用する場合のみ2教科3科目) を合否判定に利用する。	2教科2科目選択 (理科①を利用する場合のみ2教科3科目選択)	
公民			[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]		(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。		
数学			① [数学 I]、[数学 I・数学A]	必須			**200点 (1科目100点)
			② [数学 II]、[数学 II・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]	必須			
理科		① [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	から2科目				
			② [物理]、[化学]、[生物]、[地学]	2科目選択			



学部・学科・コース・方式		入学志願者が解答する必要のある教科・科目		科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点		
		教科	グループ						科目	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）を、リーディング（200点満点）とリスニング（100点満点）の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない	600点		
			国語	[国語]	必須	**200点満点を100点満点に圧縮する。			**100点	
		地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	1科目選択	2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。	100点				
		公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]		100点					
		数学	①	[数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A]	1科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用する。			100点	
			②	[数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]		100点				
	理科	①	[物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	1科目選択（理科①を利用する場合のみ） 2科目選択	②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを合否判定に利用する。 ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点				
		②	[物理]、[化学]、[生物]、[地学]		100点					
	スポーツ競技力加算方式	スポーツ健康科学科	外国語	[英語]	必須	*リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）を、リーディング（200点満点）とリスニング（100点満点）の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。		*200点	課さない (書類審査) ※1	600点
				国語	[国語]	必須		**国語については、200点満点を100点満点に圧縮する。		
			地理歴史	[世界史A]、[世界史B]、[日本史A]、[日本史B]、[地理A]、[地理B]	2教科 2科目選択（理科①を利用する場合のみ） 2教科 3科目選択	左記の中から3科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の2教科2科目（理科①を利用する場合のみ2教科3科目）を合否判定に利用する。		100点		
			公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]		(1)地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 (2)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (3)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。				
数学			①	[数学Ⅰ]、[数学Ⅰ・数学A]	1科目選択（理科①を利用する場合のみ） 2教科 3科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。	100点			
			②	[数学Ⅱ]、[数学Ⅱ・数学B]、[簿記・会計]、[情報関係基礎]		①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。 ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。				
理科	①	[物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	1科目選択（理科①を利用する場合のみ） 2科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。 ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点					
	②	[物理]、[化学]、[生物]、[地学]		100点						

※1 スポーツ健康科学部（スポーツ競技力加算方式）は「スポーツ競技成績書」による書類審査を実施します（配点：200点）。

学部・学科・コース・方式		入学志願者が解答する必要のある教科・科目		科目選択の方法	備考	配点	個別学力検査	総点	
		教科	グループ						科目
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	外国語	[英語]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]	必須	*英語については、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）を、リーディング（200点満点）とリスニング（100点満点）の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する。	*200点	課さない	600点	
			国語	[国語]	必須	200点			
		地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]	1科目選択	2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に利用する。	100点			
		公民	[現代社会]、[倫理]、[政治・経済]		100点				
		数学	①	[数学Ⅰ・数学A]	1科目選択（理科①を利用する場合のみ） 2科目選択	左記の中から2科目以上受験した場合は、以下の条件を適用したうえで、高得点の1科目（理科①を利用する場合のみ2科目）を合否判定に利用する。			100点
			②	[数学Ⅱ・数学B]		(1)数学において①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点の科目を採用する。 (2)理科において、②のグループから2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。 ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。			
	理科	①	[物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]	1科目選択（理科①を利用する場合のみ） 2科目選択	①、②のグループの両方を受験した場合は、高得点のグループを採用する。 ただし、理科①については、2科目分の合計点を1科目分とみなす。	100点			
		②	[物理]、[化学]、[生物]、[地学]		100点				

■志願者・受験者・合格者数、実質倍率

学部・学科・コース・方式		募集人数	志願者			個別学力検査受験者			合格者			実質倍率	
			男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計		
神学部	神学科	2	14	16	30	5	6	11	2	5	7	1.6	
文学部	英文学科	A方式	25	70	82	152	38	44	82	24	25	49	1.7
		B方式	10	93	184	277				46	104	150	1.8
	学科合計		35	163	266	429	38	44	82	70	129	199	
	哲学科	3	60	44	104				13	8	21	5.0	
	美学芸術学科	3	33	74	107				9	13	22	4.9	
	文化史学科	5	107	94	201				28	27	55	3.7	
国文学科		4	79	126	205				29	34	63	3.3	
学部合計		50	442	604	1,046	38	44	82	149	211	360		
社会学部	社会学科	5	126	123	249				10	8	18	13.8	
	社会福祉学科	5	12	11	23	3	6	9	3	4	7	1.3	
	メディア学科	5	21	16	37	6	3	9	2	0	2	4.5	
	産業関係学科	5	15	9	24	4	0	4	1	0	1	4.0	
	教育文化学科	5	80	112	192				39	56	95	2.0	
学部合計		25	254	271	525	13	9	22	55	68	123		
法学部	法律学科	20	605	415	1,020				231	165	396	2.6	
	政治学科	10	166	106	272				49	37	86	3.2	
学部合計		30	771	521	1,292				280	202	482	2.7	
経済学部	経済学科	27	948	358	1,306				373	152	525	2.5	
商学部	商学科	25	506	253	759				131	76	207	3.7	
政策学部	政策学科	3科目方式	30	140	109	249				27	23	50	5.0
		4科目方式	5	62	52	114				19	21	40	2.9
学部合計		35	202	161	363				46	44	90	4.0	
文化情報学部	文化情報学科	A方式	20	83	49	132	42	26	68	21	19	40	1.7
		B方式	10	356	229	585				175	112	287	2.0
学部合計		30	439	278	717	42	26	68	196	131	327		
理工学部	インテリジェント情報工学科	5	209	18	227				41	3	44	5.2	
	情報システムデザイン学科	5	237	43	280				52	9	61	4.6	
	電気工学科	5	78	6	84				35	3	38	2.2	
	電子工学科	5	324	35	359				95	11	106	3.4	
	機械システム工学科	2	211	22	233				12	0	12	19.4	
	機械理工学科	2	125	13	138				6	1	7	19.7	
	機能分子・生命化学科	5	128	80	208				34	16	50	4.2	
	化学システム創成工学科	5	182	80	262				50	20	70	3.7	
	環境システム学科	2	140	24	164				35	6	41	4.0	
数理システム学科	2	129	14	143				51	1	52	2.8		
学部合計		38	1,763	335	2,098				411	70	481	4.4	
生命医科学部	医工学科	5	99	55	154				26	19	45	3.4	
	医情報学科	3	69	26	95				7	3	10	9.5	
	医生命システム学科	2	69	126	195				10	21	31	6.3	
学部合計		10	237	207	444				43	43	86	5.2	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	3科目方式	5	226	96	322				43	22	65	5.0
		5科目方式	10	190	95	285				74	35	109	2.6
		スポーツ競技力加算方式	19	110	54	164				45	28	73	2.2
学部合計		34	526	245	771				162	85	247	3.1	
心理学部	心理学科	5	107	176	283				20	35	55	5.1	
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	ヨーロッパコース	2	28	59	87				4	8	12	7.3
		アジア・太平洋コース	2	8	47	55				5	5	10	5.5
		アメリカコース	2	16	23	39				7	4	11	3.5
学部合計		6	52	129	181				16	17	33	5.5	
合計		317	6,261	3,554	9,815	98	85	183	1,884	1,139	3,023		

同志社大学のAO入試について

同志社大学のAO入試は、学力のみを重視する選抜方法ではありません。同志社大学で学びたいという意志を持ち、かつ学力試験では評価できない多様な能力、大きな可能性を秘めている学生を積極的に迎え入れようとする能動的な選抜方式です。

同志社大学のAO入試は、いわゆる一芸一能入試とは大きく異なります。一芸一能でいかに優れていても、総合的な評価の結果不合格になる場合もあります。つまり、AO入試は知識の多寡だけを問うのではなく、ましてや一芸一能だけを評価するものでもなく、一人ひとりの能力や個性と真の学力を適切に評価し、学習意欲や将来的な可能性までも含めて総合的に評価する選抜方式です。本学で勉強することを強く望み、独自の考えを持ち、自ら問題を発見し、それを解決する能力を有している生徒、すなわち“自ら学び、自ら考える”自治自立の人物を求めています。

同志社大学のAO入試は、大学教育を受けるに十分な基礎学力があり、出願資格を満たしていれば、自分の意志で出願できる公募制の自己推薦入試です。第一次審査(書類)と第二次審査で合格を判定します。提出書類をひとつひとつじっくり時間をかけて審査し、さらに直接会ったうえで、意欲・能力・適性・目的意識や将来性等を多面的・総合的に評価し、合格者を決定します。

■募集する学部・学科・コース、募集人数および選考日程等

学部・学科・コース	募集人数	出願期間	第一次審査(書類)合格者発表	第二次審査	第二次審査合格者発表
商学部 商学科 フレックス複合コース	10名	2023年 9月1日(金)～ 9月7日(木) インターネット出願 または 紙出願に限る ※ 締切日消印有効 (海外から出願する 場合は期間内必着)	2023年 10月6日(金)	小論文 面接(プレゼンテーション含む) 2023年10月28日(土)	2023年 11月9日(木)
文化情報学部 文化情報学科	15名			面接(プレゼンテーション含む) および口頭試問 2023年10月21日(土)	
生命医科学部 医情報学科	2名			面接および口頭試問 2023年10月14日(土)	
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	4名			小論文 面接(プレゼンテーション含む) 2023年10月15日(日)	
合計	31名				

※インターネット出願は、出願データ登録、入学検定料の納入、出願書類の郵送により出願完了となります。出願データ登録のみでは出願したものとして取り扱われませんので注意してください。

※志願は1学部しかできません。(本選抜制度内の併願は不可。一般選抜入学試験、大学入学共通テストを利用する入学試験、推薦選抜入学試験・自己推薦入学試験(公募制)等との併願は可)

■出願資格

出願資格は、次の1から3の条件をすべて満たす国内または海外在住の者としてします。

1. 同志社大学で勉強したいと強く希望し、第一志望として入学を志す者。
2. 志望する学部が求める学生像に即した志望理由を持ち、かつ、志望する学部が定める個別の出願資格を満たす者。
3. 以下のいずれかに該当する者。
  - (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年（令和6年）3月高等学校卒業見込みの者。
  - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年（令和6年）3月31日までに修了見込みの者。
  - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年（令和6年）3月31日までにこれに該当する見込みの者。具体的には、以下に掲げる①～⑦のいずれかに該当する者。
    - ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年（令和6年）3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
    - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年（令和6年）3月31日までに修了見込みの者。
    - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
    - ④文部科学大臣の指定した者。
    - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年（令和6年）3月31日までに合格見込みの者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年（令和6年）3月31日までに満18歳に達するもの。
    - ⑥学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの。
    - ⑦その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年（令和6年）3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年（令和6年）3月31日までに満18歳に達するもの。

\* 上記（3）①・⑥・⑦、海外留学、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者等で出願資格等について不明な点がある場合や文化情報学部／生命医科学部の志願者で「学習成績の状況」が出ない場合は、2023年7月7日（金）までに入学課まで問い合わせてください。

〈学部が定める個別の出願資格〉

- ・商学部
 

以下の①～④のいずれかを満たす者。

  - ①TEAP（4技能パターンのみ） 280点以上（TEAP CBT不可）
  - ②TOEFL iBT®テスト 70点以上（TOEFL ITP®テスト不可。Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。（MyBest ™ スコアは活用しません）
  - ③IELTS（アカデミック・モジュール） 5.5以上
  - ④TOEIC®LISTENING AND READING テスト 650点以上（TOEIC®LISTENING AND READING テスト（IP）不可）

※2021年10月以降に受験したスコアに限る  
※自宅等で受験する形式の外国語資格・検定試験（TOEFL iBT® Home Edition、IELTS Online等）で取得したスコアは出願資格の対象としない

- ・文化情報学部
  1. 自己アピールできるものを持ち、それを第三者に説明し、説得できる能力を有している者。（ここでいう「自己アピールできるもの」とは、語学能力、文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動、コンピュータに関連する能力、指導性、独創性、学業成績などとする。）
  2. 入学後勉学を継続し、より充実したものとするために、「英語」、「国語」、「数学」のいずれかの学習成績の状況が4.0以上である者。

- ・生命医科学部
 

医情報学科で学ぶことを強く希望し、1もしくは2の要件を満たす者。

  1. 次の(1)もしくは(2)の要件を満たし、かつ自己アピールできるものを持ち、それを第三者に説明し、説得できる能力を有する者。ここでいう「自己アピールできるもの」とは、語学能力、文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動、コンピュータに関連する能力、指導性、独創性、学業成績などとし、第三者による評価を示すことが望ましい。ただし、「自己アピールできるもの」が学業成績の場合には、下記の学習成績の状況3.8を4.3とする。
    - (1)理数科以外に在学し、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B）、理科（物理基礎および物理、化学基礎および化学、生物基礎および生物のうちいずれか2分野）を履修し終える見込みである者。また、全体の学習成績の状況、外国語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B）、理科（物理基礎および物理、化学基礎および化学、生物基礎および生物のうちいずれか2分野）の学習成績の状況がいずれも3.8以上である者。
    - (2)理数科に在学し、数学（理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ）、理科（理数物理、理数化学、理数生物のうちいずれか2科目）を履修し終える見込みである者。また、全体の学習成績の状況、外国語、数学（理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ）、理科（理数物理、理数化学、理数生物のうちいずれか2科目）の学習成績の状況がいずれも3.8以上である者。
  2. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2023年3月以前に卒業している者、または、工業高等専門学校第3学年を2023年3月以前に修了している者については、2023年1月に実施された令和5年度大学入学共通テストの成績が外国語（英語）、数学（数学Ⅰ・数学Aおよび数学Ⅱ・数学B）、理科（物理、化学、生物のうちいずれか2科目）の各200点満点（外国語はリーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）をリーディング（200点満点）とリスニング（100点満点）の300点満点に換算し、200点満点に圧縮する）で計480点以上である者。

- ・スポーツ健康科学部
 

「する・観る・支える」のいずれかにおいて、スポーツに深く関わった経験や、スポーツ健康科学領域で学びたい研究テーマを持つ者。

\*「学習成績の状況」については、高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとします。  
なお、外国の学校の在校生、留学生、卒業生、修了生や「高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）」受験者などで学習成績の状況、取得単位数が提示できない場合は、提出された成績証明書等にもとづいて評価・認定します。評価・認定の過程において、必要な審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。

■出願書類 ※出願書類の詳細は、募集要項でご確認ください。

**自己紹介書（自己アピール欄は500字以内、日本語に限る）**  
学歴、活動歴、自己アピールの内容、感銘を受けた本・芸術等の項目を通して、あなた自身を第三者にアピールしてください。

**志望理由書（1,000字以内、日本語に限る）**  
当該学部・学科を志望した理由や入学後の勉強計画等を、あなたがめざす将来像を交えてアピールしてください。

**エッセイ（2,000字以内、日本語に限る）**  
テーマは自由です。  
ただし、商学部受験者はビジネスに関連したテーマ、スポーツ健康科学部受験者はスポーツに関連したテーマに限りま。

**調査書**  
出身学校長が作成する調査書、または調査書が取得できない場合それに代わるものを提出してください。

**志願者評価書**  
あなたをよく知っている成人2人（三親等以内の親族を除く）にあなたに対する評価を記入してもらってください。

**自己アピールのための資料等（商学部受験者、生命医科学部を受験する既卒者は提出不要）**  
形式・書式自由。活動した分野によって資料がない場合は、提出しなくても結構です。

**英語による自己PRの録画資料（商学部受験者のみ提出）**  
英語による3分間程度の自己PRの動画データを提出してください。

**出願資格を証明する書類（商学部受験者のみ提出）**  
TEAP、TOEFL iBT®テスト（Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。（MyBest ™ スコアは活用しません）、IELTS（アカデミック・モジュール）、TOEIC® LISTENING AND READING テストのいずれかのスコアカードの原本を提出してください。ただし、スコアカードは2021年10月以降に受験したスコアカードに限りま。

**令和5年度大学入学共通テスト成績通知書（生命医科学部を受験する既卒者のみ提出）**  
令和5年度大学入学共通テストの成績通知書のコピーを提出してください。

■志願者・合格者数、最終倍率

学部・学科・コース	募集人数	志願者			第1次審査合格者			最終合格者			最終倍率	
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計		
商学部	商学科 フレックス複合コース	10	11	18	29	6	10	16	3	7	10	2.9
文化情報学部	文化情報学科	15	22	36	58	10	24	34	4	16	20	2.9
生命医科学部	医情報学科	2	2	3	5	1	3	4	1	3	4	1.3
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	4	21	21	42	3	4	7	0	4	4	10.5
合 計		31	56	78	134	20	41	61	8	30	38	3.5



■募集する学部・学科・コース、募集人数および選考日程等

学部・学科・コース		募集人数	出願期間	選考日程	合格者発表	試験地
神学部	神学科	14名	2023年 11月1日(水)～11月6日(月) (締切日消印有効)	小論文・面接…2023年11月18日(土)	2023年 12月8日(金)	同志社大学 今出川校地
	自己推薦 神学科	6名	2023年 9月1日(金)～9月7日(木) (締切日消印有効)	1次：書類選考 2次：口頭試問…2023年10月7日(土)	2023年 11月1日(水)	
文学部	英文学科	10名	2023年 11月1日(水)～11月6日(月) (締切日消印有効)	1次：書類選考 2次：論文・口頭試問…2023年12月9日(土)	2023年 12月15日(金)	
	美学芸術学科	6名				
	国文学科 (伝統文化継承者特別入学試験)	2名				
社会学部	自己推薦	社会福祉学科(スポーツ)	3名	2023年 9月1日(金)～9月7日(木) (締切日消印有効)	小論文・口頭試問…2023年10月21日(土) (新町キャンパス)	2023年 11月7日(火)
		メディア学科(スポーツ)	5名			
		産業関係学科(スポーツ)	5名			
		教育文化学科 (教育と文化に関するグローバル/ ローカルな活動の経験者)	8名			
	社会福祉学科	12名	2023年 11月1日(水)～11月7日(火) (締切日消印有効)	小論文・口頭試問…2023年11月18日(土) (新町キャンパス)	2023年 12月8日(金)	
法学部	自己推薦	法律学科	15名	2023年 9月1日(金)～9月6日(水) (9月6日必着)	小論文・面接…2023年9月23日(土)	2023年 11月1日(水)
		政治学科	5名			
経済学部	自己推薦	経済学科	10名	2023年 9月1日(金)～9月15日(金) (締切日消印有効)	1次：書類選考 2次：小論文・面接…2023年11月11日(土)	2023年 11月16日(木)
文化情報学部		文化情報学科	10名	2023年 11月1日(水)～11月7日(火) (締切日消印有効)	小論文・口頭試問…2023年11月18日(土)	2023年 12月8日(金)
理工学部	自己推薦	インテリジェント情報工学科	1名	2023年 11月1日(水)～11月7日(火) (締切日消印有効)	小論文・面接および口頭試問… 2023年11月18日(土)	2023年 12月8日(金)
		情報システムデザイン学科	1名			
		電気工学科	1名			
		電子工学科	1名			
		機械システム工学科	1名			
		機械理工学科	1名			
		機能分子・生命化学科	1名			
		化学システム創成工学科	1名			
		環境システム学科	1名			
		数理システム学科	1名			
スポーツ健康科学部	自己推薦	スポーツ健康科学科	20名	2023年 9月1日(金)～9月8日(金) (9月8日必着)	1次：書類選考 2次：小論文・面接…2023年10月15日(日)	2023年 11月1日(水)
心理学部	自己推薦	心理学科	4名	2023年 9月1日(金)～9月7日(木) (9月7日必着)	1次：書類選考 2次：小論文・口頭試問…2023年11月11日(土)	2023年 11月17日(金)
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	英語コース	13名	2023年 11月1日(水)～11月10日(金) (締切日消印有効)	小論文・口頭試問…2023年12月2日(土)	2023年 12月8日(金)
		中国語コース	7名			
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科	ヨーロッパコース	6名	2023年 11月1日(水)～11月7日(火) (11月7日必着)	1次：書類選考 2次：小論文・口頭試問…2023年12月2日(土)	2023年 12月8日(金)
		アジア・太平洋コース	6名			
		アメリカコース	5名			
		自己推薦 ヨーロッパコース	2名			
		自己推薦 アジア・太平洋コース	2名			
自己推薦 アメリカコース	2名					

■出願資格

学部	出願資格
神学部	<p>以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)2024年3月高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)卒業見込みの者、および2023年3月に高等学校を卒業した者。</p> <p>【注】下記の該当者は(1)に準ずるものとして出願できます。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。</p> <p>c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>d. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験を2022年度・2023年度中に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>f. その他他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>(2)同志社大学神学部への入学をとくに希望し、入学後の勉学について明確な意志をもつ者。</p> <p>(3)キリスト教に積極的な関心をもち、人物、成績ともに優れている者。</p> <p>(4)以下のいずれかに該当する者。</p> <p>【A区分】キリスト教に所属する者、あるいはキリスト教主義高等学校の卒業見込み者・卒業業者、全科目の全体の学習成績の状況が3.5以上の者。</p> <p>【B区分】高等学校在学中に文化活動・スポーツ活動において優れた業績を修めた者、あるいは個人的研鑽によって高度な技能や資格を修得した者で、全科目の全体の学習成績の状況が3.5以上のもの。ただし、スポーツ活動の場合は、全科目の全体の学習成績の状況が3.0以上の者。</p> <p>・高等学校卒業見込みの者は、第3学年1学期(または前期)までのもの。卒業した者は、第3学年修了時のもの。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのもの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの。それが不可能な場合は、第2学年までの学習成績の状況とします。</p> <p>・中等教育学校の場合は、上記学習成績の状況は後期課程3年間の学習成績の状況とします。</p> <p>・出願資格の【注】a～fに該当する者で、学習成績の状況がない場合は出願受付期間開始日までに同志社大学神学部事務室までご連絡ください。</p> <p>・出願は上記A区分かB区分の1区分に限ります。複数の出願区分での出願はできません。</p> <p>・上記A区分の「キリスト教主義高等学校」とは、キリスト教学校教育同盟もしくは日本カトリック学校連合会に加盟している高等学校です(所属の高等学校にお尋ねください)。その他の高等学校については事務室までお問い合わせください。</p>
神学部 自己推薦	<p>以下の(1)(2)の要件を満たす者。</p> <p>(1)2024年3月高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)卒業見込みの者、および高等学校を卒業した者。</p> <p>【注】下記の該当者は(1)に準ずるものとして出願できます。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。</p> <p>c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>d. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>f. その他他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>(2)同志社大学神学部で神教(キリスト教、イスラーム、ユダヤ教)を中心に宗教を専門的に深く学ぶことによって、将来の夢を実現したいという強い意志をもっている者。</p>
文学部 英文学科	<p>以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者、および2024年3月高等学校卒業見込みの者。</p> <p>【注】下記の者も(1)に準ずるものとして出願できます。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。</p> <p>c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>d. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。</p> <p>e. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>f. その他他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>(2)同志社大学文学部英文学科で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)高等学校の全体の学習成績の状況が4.0以上であり、さらに「外国語(英語)」の学習成績の状況が4.1以上の者。</p> <p>(4)出願時から遡及して2年以内に取得したTOEIC® LISTENING AND READING テストのスコアが600点以上の者あるいはTOEFL iBT®テストのスコアが61点以上の者。</p> <p>TOEFL iBT®テストスコアについてはTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します(MyBest™ スコアは活用しません)。なお、TOEIC® LISTENING AND READING テスト(IP)、TOEIC® Program IPテスト(オンライン)、TOEFL ITP®テスト、TOEFL iBT® Home Editionは資格の対象となりません。</p> <p>【注】全体の学習成績の状況と「外国語(英語)」の学習成績の状況が提出できない場合は9月29日(金)までに、同志社大学今出川キャンパス教務センター(文学部)までご連絡ください。</p>
文学部 美学芸術学科	<p>以下の(1)～(3)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者、および2024年3月高等学校卒業見込みの者。</p> <p>【注】下記の者も(1)に準ずるものとして出願できます。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。</p> <p>c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>d. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。</p> <p>e. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>f. その他他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>(2)同志社大学文学部美学芸術学科で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)以下のいずれかに該当する者。</p> <p>【注】①～②は2023年4月以降に取得した者、③～⑤は2021年4月以降に合格した者に限ります。</p> <p>① TOEIC® LISTENING AND READING テストのスコアが500点以上の者。なお、TOEIC® LISTENING AND READING テスト(IP)、TOEIC® Program IPテスト(オンライン)は資格の対象となりません。</p> <p>② TOEFL iBT®テストのスコアが45点以上の者。TOEFL iBT®テストスコアについてはTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します(MyBest™ スコアは活用しません)。</p> <p>③ 実用英語技能検定(英検)2級以上の者。</p> <p>④ ドイツ語技能検定試験3級以上の者。ドイツ語基礎統一試験(ZD)およびそれ以上の検定試験に合格、またはGoethe-Zertifikat B1以上の試験に合格(B1およびC2は全モジュールに合格)した者。</p> <p>⑤ 実用フランス語技能検定試験3級以上の者。</p> <p>⑥ 調査書の外国語(注：英語、ドイツ語、フランス語のうち1科目)の学習成績の状況が4.0以上でかつ国語あるいは地理歴史のいずれか1科目の学習成績の状況が4.3以上の者。</p> <p>⑦ 芸術・文化の分野において、創作発表、コンクールなどの活動を通して社会的評価を得ている者でかつ外国語(注：英語、ドイツ語、フランス語のうち1科目)の学習成績の状況が4.3以上のもの。</p>



学部	出願資格
文学部 （伝統文化継承者特別入学試験） 国文学科	以下の(1)～(3)の要件をすべて満たす者。 (1)これまでに伝統文化を継承してきており、将来にわたって継承・発展させることができるだけの技術と熟意を持つ者。 (2)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(2)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。 e. 文部科学大臣の指定した者。 f. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 g. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 (3)同志社大学文学部国文学科で学ぶことを強く希望する者。
社会学部 自己推薦（スポーツ）	以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者。 (1)2023年に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月に卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験を2022年度・2023年度中に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 (2)同志社大学社会学部で学ぶことを強く希望し、入学後は学業と課外体育活動を両立させる強い意志をもつ者。 (3)同志社大学体育会に加盟する部の競技種目（32ページの別表）を高等学校在学中に課外体育活動として積極的にに行い、かつ、入学後も体育会加盟の部において、スポーツ活動を継続する意志をもつ者。 (4)高等学校在学中に各種競技スポーツにおいて以下のいずれかの実績をもつ者。 ①全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、全国高等学校選抜大会、国民体育大会、およびこれらに準ずる全国大会の試合に実際に出場した者。（※1） ②オリンピック、世界選手権大会、およびこれらに準ずる国際大会の試合に実際に出場した者、または日本代表メンバーとして選出された者。（※2） ※1：年齢別・学年別で区分された大会や国公立高等学校または私立高等学校だけで開催される大会、武道関係の特定の流派による大会、下部リーグによる大会など、出場者が限定される大会は出願資格の対象となりません。 ※2：日本代表メンバーの候補では出願資格の対象となりません。実際にメンバーとして選出された場合に出席資格を満たすことができます。 (5)入学時より第3学年第1学期末（卒業者については高等学校第3学年第3学期末）までの全体の学習成績の状況が3.0以上の者。 【注】出願資格(1)のa～fに該当する者で、全体の学習成績の状況が出ない場合、出願前に同志社大学社会学部事務室までご連絡ください。
教育学と文化に関するグローバル・ローカルな活動の経験者 社会学部教育文化学科 自己推薦	以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。 (1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月に卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 (2)同志社大学社会学部教育文化学科で学ぶことを強く希望する者。 (3)これまで主体性を持って「教育と文化」に関するグローバル/ローカルな活動を積極的にに行い、多文化共生社会における人間形成について考究し、今後もそのような活動を継続する意志をもつ者。 【活動の例】 インターシップの活動、国際交流団体・組織における活動、国際的ボランティア活動、海外留学（1か月以内の語学研修は除外）、教育と文化に関わる国内ボランティア活動、社会的マイノリティに関する活動、伝統文化、アートやスポーツ活動を通じた異文化交流、SDGs・ESDに関わる活動、まちづくり・地域貢献活動など。 (4)下記のいずれかの試験を受験し、そのスコアカードまたは合格証明書により英語能力を証明することができる者。 (a)GTEC（4技能）またはGTEC-CBT ※オフィシャルスコアに限る。 (b)TOEFL iBT®テスト ※MyBest™ スコアおよびHome Editionで取得したスコアの活用も可能です。 (c)TOEFL ITP®テスト (d)実用英語技能検定
社会学部 社会福祉学科	以下の(1)～(3)の要件をすべて満たす者。 (1)2023年に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月に卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力が認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 (2)同志社大学社会学部社会福祉学科で学ぶことを強く希望し、将来福祉関係の分野で貢献したいという強い意志をもつ者。 (3)以下のいずれかに該当する者。 【A区分】 高等学校（福祉に関する学科または総合学科）において福祉に関する科目を3科目18単位以上（見込みを含む）修得した者。 【B区分】 高等学校在学中にボランティア活動、福祉活動、その他社会活動等を継続して行い、積極的な役割を果たした者。 【C区分（キリスト教徒推薦選抜入学試験）】 以下の要件をすべて満たす者。 同志社大学の設立理念に共鳴したキリスト者であること。 所属教会等の推薦状、および自己の信仰告白を伴う証文（形式は不問）を提出のこと（基本的に「使徒信条」を受け入れることができるのであれば、教団・教派は不問）。

学部	出願資格
法学部 自己推薦	以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。 (1)2022年4月1日以降に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を2022年4月1日以降に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日以降に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2022年4月1日以降に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後で、かつ、2022年4月1日以降に修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む） e. 学校教育法施行規則第150条第4号に規定する大学入学に關し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の資格等を2022年4月1日以降に有したのまたは、2024年3月31日までに有する見込みのもの。 ※上記e.には、国際バカロレア、アビトゥア、バカロレアなど、外国の大学入学資格の保有者や国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者等が含まれます。 f. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験を2022年4月1日以降に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 g. 学校教育法第90条第2項の規定により2022年4月1日以降に大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの。該当する者は、2023年7月3日（月）から7月7日（金）までに必要書類を提出する必要がありますので、事前に出川キャンパス教務センター（法学部）（電話075-251-3511）までお問い合わせください。 h. その他本学において、個別の入学資格審査（下記参照）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 ※上記出願資格bの対象者は、2023年7月3日（月）から7月7日（金）までに必要書類を提出する必要がありますので、事前に出川キャンパス教務センター（法学部）（電話075-251-3511）までお問い合わせください。 ※上記出願資格hの対象者は、「我が国の高等学校に相当する外国人学校を2022年4月1日以降に卒業した者または2024年3月31日までに卒業見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの」も含まれます。該当する者は、2023年7月3日（月）から7月7日（金）までに必要書類を提出する必要がありますので、事前に出川キャンパス教務センター（法学部）（電話075-251-3511）までお問い合わせください。 (2)同志社大学法学部で学ぶことを強く希望する者。 (3)調査書の「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者。 * [(3)]については、高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとします。 (4)以下の指定した外国語検定試験のいずれかの基準を2022年4月1日以降に満たしている者。
経済学部 自己推薦	以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者。 (1)2023年に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月に高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験を2022年度・2023年度中に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 ※出願資格b～fの対象者は、出願資格の確認が必要となりますので、2023年8月4日（金）までに出川キャンパス教務センター（経済学部）へ詳細をお問い合わせください。 (2)同志社大学経済学部で学ぶことを強く希望する者。 (3)高等学校の全体の学習成績の状況が3.4以上の者。 * 「学習成績の状況」については、高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとします。2学期制の高等学校においては、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとします。 (4)以下のいずれかの試験を受験し、そのスコアカードまたは合格証明書により英語能力を証明することができる者。 ・GTEC（4技能）またはGTEC-CBT ・TOEIC® LISTENING AND READING テスト ・IELTS（アカデミック・モジュール） ・TOEFL iBT® テスト（Home Edition（旧TOEFL iBT® Special Home Edition）は不可） ・実用英語技能検定（英検） (5)以下のいずれかに該当する者で、ガイドラインに記載の条件を満たすもの。 A. 高等学校の課外活動 1) スポーツ活動において優れた成績をあげた者、または著しいリーダーシップを発揮した者。 2) 文化活動などにおいて優れた業績を修めた者、または著しいリーダーシップを発揮した者。 B. 社会活動などで献身的で指導的な役割を果たした者。 C. その他個人的研鑽において特に著しい成果を修めた者。 <ガイドライン> スポーツ活動の場合 ・日本代表クラス ・全国大会で個人ベスト16以上、団体ベスト8以上（参加数16チーム以上） ・全国大会出場かつ主将または部長 ・全国大会出場かつ地域功労賞などの表彰を受賞した者 ・地区大会優勝（個人または団体）で、国体などの代表候補・優秀選手などの指定を受けた者 文化活動、社会活動、個人的研鑽においては、上で示したスポーツ活動の場合に準じた成果とみなされる活動であること。 なお、資格取得や検定試験合格だけでは、出願は認めない。



学部	出願資格								
文化情報学部	<p>以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を2024年3月に卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>(2)同志社大学文化情報学部で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)高等学校の第3学年1学期末（2学期制の高等学校は、第3学年前期末）までの「外国語（英語）」、「国語」、「数学」のいずれかの学習成績の状況が4.0以上である者。 *なお、外国の学校の在校生、留学生、卒業生、修了生などで学習成績の状況、取得単位数が提示できない場合は、提出された成績証明書等にもとづいて評価・認定します。 評価・認定の過程において、必要な審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。</p> <p>(4)人物、成績ともに優れており、学校長の推薦のある者。</p> <p>(5)以下に例示するような活動のいずれかにおいて継続的かつ熱心に取り組み、優れた成果や業績を修めた者。顕著な受賞歴や成績を有しない場合も、それらの活動を通じて一定の成果が得られ、文化情報学部において学ぶ対象となる分野の深い洞察力や知識を身につけた者であれば、出願資格を満たすことができるものとします。 *高等学校の課外活動（スポーツ活動、文化活動、その他） *社会活動 *その他、個人的研鑽（高度な外国語運用能力や情報・コンピュータに関するスキルの修得など）</p> <p>(5)の出願資格は、提出された活動内容・成果を客観的に証明する資料にもとづいて評価・認定する。ただし、評価の過程において、必要な資料の追加提出を求める場合があります。</p>								
理工学部	<p>以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）の工業および情報に関する学科、総合学科、または工業高等学校（以下「高等学校」と呼ぶ）を2024年3月に卒業見込みの者、または工業高等専門学校の第3学年を2024年3月に修了見込みの者。 なお、総合学科を卒業見込みの場合は、工業または情報に関する教科・科目を20単位以上修得見込みであること。</p> <p>(2)同志社大学理工学部で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)高等学校または工業高等専門学校における第3学年第1学期末（2学期制の高等学校、工業高等専門学校は、第3学年前期末）までの全体の学習成績の状況が4.3以上であり、さらに、外国語全科目の学習成績の状況が4.3以上である者。</p> <p>(4)学校長の強い推薦がある者。</p>								
スポーツ健康科学部 自己推薦（スポーツ）	<p>以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)2023年に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月に卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験を2022年度・2023年度中に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>(2)同志社大学スポーツ健康科学部で学ぶことを強く希望し、入学後は学業と課外体育活動を両立させる強い意志をもつ者。</p> <p>(3)同志社大学体育会に加盟する部の競技種目等（32ページ参照）を高等学校在学中に積極的にを行い、かつ、入学後も体育会加盟各部等において、当該競技種目のスポーツ活動を継続する意志をもつ者。</p> <p>(4)各種競技スポーツにおいて高等学校在学中に以下のいずれかの全国大会または国際大会に正選手として出場し、優秀な競技成績を有する者。 ①全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、全国高等学校選抜大会、国民体育大会およびこれらに準ずる全国大会（※1）。 ②オリンピック、世界選手権大会およびこれらに準ずる国際大会。 ※1：これらに準ずる全国大会について ・国公立高等学校または私立高等学校だけで開催する大会、武道関係の流派による大会、下部リーグによる大会など、出場者が限定される大会は出願資格の対象となりません。 ③出願時点までに開催されていたはずの全国大会または国際大会が中止・延期となり、その大会への出場が正式に決定していた場合、出場したのとして評価します。また、出願時点までに開催された全国大会または国際大会への出場が正式に決定していたものの、新型コロナウイルス感染症の影響によりそれらの大会への参加を辞退した場合、出場したのとして評価します。</p> <p>(5)入学時より出願時（卒業者については高等学校第3学年末）までの全体の学習成績の状況が3.2以上である者。 【注】出願資格(1)のa～fに該当する者で、全体の学習成績の状況が出ない場合、出願前に同志社大学スポーツ健康科学部事務室へご連絡ください。</p>								
心理学部 自己推薦	<p>以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者。および2024年3月に卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達した者。 ※上記出願資格f.の対象者は、「我が国の高等学校に相当する外国人学校を卒業した者または2024年3月31日までに卒業見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの」も含まれます。該当する者は、2023年7月3日（月）から10日（月）までに必要書類を提出いただく必要がありますので、事前に京田辺キャンパス教務センター（心理学部）（電話0774-65-7373）までお問い合わせください。</p> <p>(2)同志社大学心理学部で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)以下に例示する活動に熱心に取り組んだ者。顕著な受賞歴や成績をもたなくとも、心理学部への志望動機がこれまでの取り組みと結びついていることを条件とし、出願資格を満たすものとする。 ・高等学校の課外活動（スポーツ活動、文化活動、その他） ・社会活動 ・その他、個人的研鑽</p> <p>(4)以下のいずれかの基準を2021年4月以降、出願時までに満たしている者。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1</th> <th>TOEFL iBT®テスト 注2・注3</th> <th>実用英語技能検定 注4</th> <th>IELTS 注5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>450点以上</td> <td>45点以上</td> <td>準2級以上</td> <td>4.0以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 TOEIC® LISTENING AND READINGテスト（IP）は利用できない。 注2 TOEFL ITP®テストおよびTOEFL iBT® Home Editionのスコアは利用できない。 注3 Test Dateスコアのみ利用可。MyBest™ スコアは利用できない。 注4 従来型英検、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewは利用可。 注5 IELTSコンピューター版（旧：CD IELTS）、IELTS for UKVIのAcademic Moduleを含む。</p>	TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1	TOEFL iBT®テスト 注2・注3	実用英語技能検定 注4	IELTS 注5	450点以上	45点以上	準2級以上	4.0以上
TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1	TOEFL iBT®テスト 注2・注3	実用英語技能検定 注4	IELTS 注5						
450点以上	45点以上	準2級以上	4.0以上						

学部	出願資格																									
グローバル・コミュニケーション学科（英語コース）	<p>以下の(1)～(3)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査（下記参照）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 ※上記出願資格fの対象者は、「我が国の高等学校に相当する外国人学校を卒業した者または2024年3月31日までに卒業見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの」も含まれます。該当する者は、必要書類を提出する必要がありますので、出願受付期間開始までに同志社大学京田辺キャンパス教務センター（グローバル・コミュニケーション学部）京田辺校地心館1階・電話0774-65-8993）までお問い合わせください。</p> <p>(2)同志社大学グローバル・コミュニケーション学部で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)以下①～③のいずれかに該当する者（①および②は、高校入学以後に取得したスコアに限る）。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1 650点以上</td> <td>TOEFL iBT®テスト 注2 68点以上</td> <td>実用英語技能検定（英検）注3 準1級以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 TOEIC® LISTENING AND READING IP テストも対象です。 注2 TOEFL ITP®テストは対象外です。TOEFL iBT® Home Editionのスコアも利用可能。なお、Test Dateスコアのみを出願スコアとします。（MyBest™ スコアは利用できません） 注3 従来型英検、英検S-CBT、英検S-Interviewを利用することが可能です。</p>	①	②	③	TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1 650点以上	TOEFL iBT®テスト 注2 68点以上	実用英語技能検定（英検）注3 準1級以上																			
①	②	③																								
TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1 650点以上	TOEFL iBT®テスト 注2 68点以上	実用英語技能検定（英検）注3 準1級以上																								
グローバル・コミュニケーション学科（中国語コース）	<p>以下の(1)～(3)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 文部科学大臣の指定した者。 e. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 f. その他本学において、個別の入学資格審査（下記参照）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 ※上記出願資格fの対象者は、「我が国の高等学校に相当する外国人学校を卒業した者または2024年3月31日までに卒業見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの」も含まれます。該当する者は、必要書類を提出する必要がありますので、出願受付期間開始までに同志社大学京田辺キャンパス教務センター（グローバル・コミュニケーション学部）京田辺校地心館1階・電話0774-65-8993）までお問い合わせください。</p> <p>(2)同志社大学グローバル・コミュニケーション学部で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)以下①～④のいずれかに該当する者（①および②は、高校入学以後に取得したスコアに限る）。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1 500点以上</td> <td>TOEFL iBT®テスト 注2 52点以上</td> <td>実用英語技能検定（英検）注3 2級以上</td> <td>高等学校の全科目の学習成績の状況が4.0以上かつ外国語の学習成績の状況が4.2以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 TOEIC® LISTENING AND READING IP テストも対象です。 注2 TOEFL ITP®テストは対象外です。TOEFL iBT® Special Home Edition（TOEFL iBT® Home Edition）のスコアも利用可能。なお、Test Dateスコアのみを出願スコアとします。（MyBest™ スコアは利用できません） 注3 従来型英検、英検S-CBT、英検S-Interviewを利用することが可能です。</p>	①	②	③	④	TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1 500点以上	TOEFL iBT®テスト 注2 52点以上	実用英語技能検定（英検）注3 2級以上	高等学校の全科目の学習成績の状況が4.0以上かつ外国語の学習成績の状況が4.2以上																	
①	②	③	④																							
TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1 500点以上	TOEFL iBT®テスト 注2 52点以上	実用英語技能検定（英検）注3 2級以上	高等学校の全科目の学習成績の状況が4.0以上かつ外国語の学習成績の状況が4.2以上																							
ヨーロッパコース、アジア・太平洋コース、アメリカコース	<p>以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。 e. 文部科学大臣の指定した者。 f. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 g. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。</p> <p>(2)同志社大学グローバル地域文化学部で学ぶことを強く希望する者。</p> <p>(3)調査書の「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ教科「外国語」の「学習成績の状況」が4.1以上の者。 * (3)について：高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとする。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのものの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとする。 * (3)について：教科「外国語」が存在しない場合は、これを教科「英語」と読み替える。教科「外国語」と教科「英語」の両方が存在する場合は、その両方の教科それぞれの「学習成績の状況」が4.1以上の者とする。</p> <p>(4)下記のいずれかの試験を2021年4月1日以降に受験し、そのスコアカードまたは合格証明書により下記の外国語能力を証明することができる者。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1</th> <th>TOEFL iBT®テスト 注2・注3</th> <th>実用英語技能検定（英検）注4</th> <th>IELTS (Academic Module) 注5・注6</th> <th>ドイツ語技能検定試験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>530点以上</td> <td>55点以上</td> <td>2級以上</td> <td>4.5以上</td> <td>3級以上</td> </tr> <tr> <td>Goethe-Zertifikat A2以上 注7</td> <td>実用フランス語技能検定試験</td> <td>DELTA</td> <td>中国語検定試験</td> <td>HSK（口頭試験を除く）</td> </tr> <tr> <td>スペイン語技能検定</td> <td>DELE</td> <td>ロシア語能力検定試験</td> <td>「ハンブル」能力検定試験</td> <td>韓国語能力試験</td> </tr> <tr> <td>4級以上</td> <td>A2（CEFR A2）以上</td> <td>4級以上</td> <td>3級以上</td> <td>3級以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 TOEIC® LISTENING AND READING IP テストおよびTOEIC® LISTENING AND READING IP テスト（オンライン）は対象外。 注2 TOEFL iBT® Home Editionは対象外。 注3 Test Date スコアのみ利用可。MyBest™ スコアは利用できない。 注4 従来型英検、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewを利用できる。 注5 IELTSコンピューター版（旧：CD IELTS）、IELTS for UKVIのAcademic Moduleを含む。 注6 IELTSオンライン版（IELTS Online）は対象外。 注7 Goethe-Zertifikat A2: Fit in Deutschでも可。 注8 HSK 5級及び6級は合計点の6割以上のスコア獲得を合格とみなす。</p>	TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1	TOEFL iBT®テスト 注2・注3	実用英語技能検定（英検）注4	IELTS (Academic Module) 注5・注6	ドイツ語技能検定試験	530点以上	55点以上	2級以上	4.5以上	3級以上	Goethe-Zertifikat A2以上 注7	実用フランス語技能検定試験	DELTA	中国語検定試験	HSK（口頭試験を除く）	スペイン語技能検定	DELE	ロシア語能力検定試験	「ハンブル」能力検定試験	韓国語能力試験	4級以上	A2（CEFR A2）以上	4級以上	3級以上	3級以上
TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1	TOEFL iBT®テスト 注2・注3	実用英語技能検定（英検）注4	IELTS (Academic Module) 注5・注6	ドイツ語技能検定試験																						
530点以上	55点以上	2級以上	4.5以上	3級以上																						
Goethe-Zertifikat A2以上 注7	実用フランス語技能検定試験	DELTA	中国語検定試験	HSK（口頭試験を除く）																						
スペイン語技能検定	DELE	ロシア語能力検定試験	「ハンブル」能力検定試験	韓国語能力試験																						
4級以上	A2（CEFR A2）以上	4級以上	3級以上	3級以上																						

学部	出願資格				
グローバル地域文化学部 （ヨーロッパコース、アジア・太平洋コース、アメリカコース） 自己推薦（アスリート）	以下の(1)~(6)の要件をすべて満たす者。 (1)2023年に高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、および2024年3月31日までに高等学校を卒業見込みの者。 【注】下記の者も(1)に準ずるものとします。 a. 通常の課程による12年の学校教育を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 b. 外国において、学校教育における12年の課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。 c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年に修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。 d. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後で、かつ、2022年4月1日以降に修了した者（2024年3月31日までに修了見込みの者を含む）。 e. 文部科学大臣の指定した者。 f. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験を2022年度・2023年度中に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 g. その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者で、2024年3月31日までに満18歳に達するもの。 (2)同志社大学グローバル地域文化学部で学ぶことを強く希望し、入学後は学業と課外体育活動を両立させる強い意志をもつ者。 (3)同志社大学体育会に加盟する部の競技種目（32ページの別表）を高等学校在学中に課外体育活動として積極的にに行い、かつ、入学後も体育会加盟の部において、スポーツ活動を継続する意志をもつ者。 (4)高等学校在学中に各種競技スポーツにおいて、全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、全国高等学校選抜大会、国民体育大会等の全国大会に出場し、16位以内の成績を残した者、もしくはそれと同等以上の競技成績をあげた者。 (5)調査書の「全体の学習成績の状況」が3.0以上で、かつ教科「外国語」の「学習成績の状況」が4.0以上の者。 * (5)について：高等学校卒業見込みの者は第3学年1学期（または前期）まで、卒業した者は第3学年修了時までのものとする。2学期制の高等学校において、第3学年前期までのもの提出が不可能な場合は、前期中間までのもの、それが不可能な場合は、第2学年までのものとする。 * (5)について：教科「外国語」が存在しない場合は、これを教科「英語」と読み替える。教科「外国語」と教科「英語」の両方が存在する場合は、その両方の教科それぞれの「学習成績の状況」が4.0以上の者とする。 (6)下記のいずれかの試験を2021年4月1日以降に受験し、そのスコアカードまたは合格証明書により下記の外国語能力を証明することができる者。				
	TOEIC® LISTENING AND READINGテスト 注1	TOEFL iBT®テスト 注2・注3	実用英語技能検定（英検）注4	IELTS (Academic Module) 注5・注6	ドイツ語技能検定試験
	500点以上	45点以上	2級以上	4.5以上	3級以上
	Goethe-Zertifikat	実用フランス語技能検定試験	DELTA	中国語検定試験	HSK（口頭試験を除く）
	A2以上 注7	3級以上	A2 (CEFR A2) 以上	3級以上	3級以上 注8
	スペイン語技能検定	DELE	ロシア語能力検定試験	「ハンブル」能力検定試験	韓国語能力試験
	4級以上	A2 (CEFR A2) 以上	4級以上	3級以上	3級以上
	注1 TOEIC® LISTENING AND READING IP テストおよびTOEIC® LISTENING AND READING IP テスト（オンライン）は対象外。 注2 TOEFL iBT® Home Editionは対象外。 注3 Test Date スコアのみ利用可。MyBest™ スコアは利用できない。 注4 従来型英検、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interviewを利用できる。 注5 IELTSコンピューター版（旧：CD IELTS）、IELTS for UKVIのAcademic Moduleを含む。 注6 IELTSオンライン版（IELTS Online）は対象外。 注7 Goethe-Zertifikat A2: Fit in Deutschでも可。 注8 HSK 5級及び6級は合計点の6割以上のスコア獲得を合格とみなす。				

別表

同志社大学体育会に加盟する部の競技種目（2023年4月1日現在）

アーチェリー	バスケットボール※	ゴルフ	空手道	ラクロス	ソフトボール	体操競技
合気道	ボードセーリング	ハンドボール	剣道	ラグビー※	ソフトテニス	卓球
アイスホッケー※	ボクシング	居合道	航空	レスリング	水泳	テニス
アメリカンフットボール※	ボート	自動車	硬式野球※	陸上ホッケー	スキー	ワンダーフォーゲル
バドミントン	ボウリング	自転車競技	弓道	陸上競技	相撲※	ヨット
馬術	フェンシング	柔道	準硬式野球※	サッカー※	スピードスケート	軟式野球※
バレーボール	フィギュアスケート	カヌー	日本拳法	山岳	射撃	トライアスロン
					少林寺拳法	フットサル※

(注) 種目の後に「※」のある種目は、男子のみが出願できます（スポーツ健康科学部は男女ともに出願できます）。

志願者・受験者・合格者数

学部・学科・コース	募集人数	志願者			第1次選考合格者			受験者			合格者			
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	
神学部	神学科	14	20	17	37				17	15	32	7	7	14
	神学科（自己推薦）	6	21	18	39	4	10	14	4	10	14	1	6	7
学部合計		20	41	35	76	4	10	14	21	25	46	8	13	21
文学部	英文学科	10	4	22	26	4	22	26	3	15	18	2	14	16
	美術芸術学科	6	4	28	32	2	6	8	1	6	7	1	5	6
	国文学科（伝統文化継承者特別入学試験）	2	1	2	3	1	2	3	1	2	3	0	0	0
学部合計		18	9	52	61	7	30	37	5	23	28	3	19	22
社会学部	社会福祉学科（スポーツ）	3	8	1	9				7	1	8	2	1	3
	メディア学科（スポーツ）	5	17	10	27				15	9	24	0	5	5
	産業関係学科（スポーツ）	5	17	6	23				17	5	22	3	4	7
	教育文化学科（教育と文化に関するグローバル/ローカルな活動の経験者）	8	4	19	23	2	11	13	1	10	11	1	8	9
社会福祉学科		12	10	26	36				8	24	32	1	12	13
学部合計		33	56	62	118	2	11	13	48	49	97	7	30	37
法学部	法律学科（自己推薦）	15	7	12	19				7	11	18	4	7	11
	政治学科（自己推薦）	5	4	8	12				4	8	12	3	5	8
学部合計		20	11	20	31				11	19	30	7	12	19
経済学部	経済学科（自己推薦）	10	20	25	45	16	13	29	13	9	22	10	7	17
	学部合計	10	20	25	45	16	13	29	13	9	22	10	7	17
文化情報学部	文化情報学科	10	12	18	30				10	14	24	4	6	10
	学部合計	10	12	18	30				10	14	24	4	6	10
理工学部	インテリジェント情報工学科	1	2	0	2				2	0	2	0	0	0
	情報システムデザイン学科	1	3	0	3				2	0	2	0	0	0
	電気工学科	1	2	0	2				2	0	2	2	0	2
	電子工学科	1	4	0	4				4	0	4	4	0	4
	機械システム工学科	1	0	0	0				0	0	0	0	0	0
	機械理工学科	1	0	0	0				0	0	0	0	0	0
	機能分子・生命化学科	1	0	0	0				0	0	0	0	0	0
	化学システム創成工学科	1	2	0	2				2	0	2	1	0	1
	環境システム学科	1	0	0	0				0	0	0	0	0	0
	数理システム学科	1	1	0	1				1	0	1	1	0	1
学部合計		10	14	0	14				13	0	13	8	0	8
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科（スポーツ能力に優れた者を対象とする特別入学試験）	36	45	39	84	35	32	67	33	31	64	21	23	44
	学部合計	36	45	39	84	35	32	67	33	31	64	21	23	44
心理学部	心理学科（自己推薦）	4	12	41	53	1	5	6	0	4	4	0	3	3
	学部合計	4	12	41	53	1	5	6	0	4	4	0	3	3
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科 英語コース	13	22	35	57				19	31	50	6	21	27
	グローバル・コミュニケーション学科 中国語コース	7	6	13	19				6	13	19	4	7	11
	学部合計	20	28	48	76				25	44	69	10	28	38
グローバル地域文化学部	グローバル地域文化学科 ヨーロッパコース	6	5	35	40	4	31	35	4	28	32	2	8	10
	グローバル地域文化学科 アジア・太平洋コース	6	3	33	36	2	29	31	2	25	27	0	8	8
	グローバル地域文化学科 アメリカコース	5	9	15	24	9	15	24	8	12	20	0	6	6
	自己推薦（アスリート） グローバル地域文化学科 ヨーロッパコース	2	3	2	5				3	2	5	1	1	2
	自己推薦（アスリート） グローバル地域文化学科 アジア・太平洋コース	2	0	0	0				0	0	0	0	0	0
自己推薦（アスリート） グローバル地域文化学科 アメリカコース	2	1	2	3				1	2	3	0	1	1	
学部合計		23	21	87	108	15	75	90	18	69	87	3	24	27
合計		204	269	427	696	80	176	256	197	287	484	81	165	246



■募集する学部・学科、募集人数および選考日程等

学部・学科		募集人数	出願期間	選考日程	合格者発表
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	若干名	2023年 9月29日(金)～10月6日(金) 出願は郵送に限る 締切日消印有効	1次：書類選考 2次：小論文、面接 2023年 11月18日(土) (京田辺校地)	2023年 12月2日(土)

■出願資格

学部・学科	出願資格
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	<p>以下の(1)～(4)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)2002年4月1日以前に生まれた者。</p> <p>(2)高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者、および2024年3月卒業見込みの者。</p> <p>【注】以下の者も(2)に準ずるものとします。</p> <p>a. 通常課程による12年の学校教育を修了した者、および2024年3月修了見込みの者。</p> <p>b. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの者。</p> <p>c. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>d. 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>e. 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)、および2024年3月31日までに合格見込みの者。</p> <p>f. その他本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p> <p>(3)3年以上の社会人経験(注1)を有した者。</p> <p>(4)これまでに各種競技スポーツ経験(注2)を有した者。</p> <p>(注1)社会人経験とは、勤労経験、プロスポーツ選手、家事専従者としての経験をいう。</p> <p>(注2)スポーツ経験とは、プロスポーツあるいは、アマチュアスポーツでのトップレベルの競技経験をいう。</p>

■志願者・受験者・合格者数

学部・学科	募集人数	志願者			第1次選考合格者			受験者			合格者			
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	若干名	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■募集する学部・学科、募集人数および選考日程等

学部・学科		募集人数	出願期間	選考日程	合格者発表
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	若干名	2023年 9月29日(金)～10月10日(火) 出願は郵送に限る 締切日必着	小論文・面接 2023年 11月18日(土) (京田辺校地)	2023年 12月2日(土)

■出願資格

学部・学科	出願資格
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	<p>以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者。</p> <p>(1)日本国籍を有する者(出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者を含む)。</p> <p>(2)国の内外を問わず、通常の学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>※12年の課程とは、高等学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。</p> <p>※文部科学大臣の指定した者。</p> <p>※その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2024年3月31日までに満18歳に達する者(対象者は、2023年9月15日までに書類を提出する必要がありますので、事前にスポーツ健康科学部事務室までお問い合わせください)。</p> <p>(3)次の(a)、(b)のいずれかを満たす者。</p> <p>(a)外国の学校教育制度に基づく初等・中等教育機関の在学期間が、通算して4年6ヶ月以上に達する者および2024年3月31日までに達する見込みの者。</p> <p>(b)外国の学校教育制度に基づく中等教育機関の在学期間が、通算して2年6ヶ月以上に達する者および2024年3月31日までに達する見込みの者。</p> <p>(4)次の(a)～(c)のいずれかを満たす者。</p> <p>(a)TOEFL iBT®テストのスコアが68点以上の者。(Test Date スコアのみ可。MyBest™ スコアは認めない。)</p> <p>(b)TOEIC® LISTENING AND READING テストのスコアが650点以上の者(TOEIC® LISTENING AND READING テスト(IP)は対象としない)。</p> <p>(c)IELTS (アカデミック・モジュール)のスコアが5.5以上の者。</p> <p>※スコアカードの発行が出願受付期間に間に合うように、各試験を受験してください。ただし、TOEFL iBT® Home Edition (TOEFL iBT® Special Home Edition)、IELTS Onlineで取得したスコアは対象となりません。</p> <p>(5)各種競技においてスポーツ経験がある者(ただし競技期間および成績は問わない)。</p> <p>【出願資格に関する注意事項】</p> <p>(1)出願資格(2)について 外国にあるインターナショナルスクールを卒業した場合は、そのことにより外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了していると認められれば、本出願資格に該当します。</p> <p>(2)出願資格(3)の在学期間について (a)文部科学大臣が認定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。</p> <p>(b)日本に設置されているインターナショナルスクール、アメリカンスクール等の外国の高校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。</p> <p>(c)日本の中等教育機関における海外協定等に基づく生徒の海外修学については、当該校が認める在学留学期間を外国において学校教育を受けた期間に含めることができます。</p> <p>(d)初等教育(小学校)、中等教育(中学校および高等学校)については、日本の教育制度に換算して本学部で判断します。</p> <p>(3)TOEIC® LISTENING AND READING テスト、TOEFL iBT®テスト、IELTSのスコアカードについての注意点は、別途出願書類にて確認してください。</p>

■志願者・受験者・合格者数

学部・学科	募集人数	志願者			受験者			合格者			
		男子	女子	合計	男子	女子	合計	男子	女子	合計	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	若干名	1	2	3	0	0	0	0	0	0



## 同志社大学アドミッション・ポリシー

同志社大学は、創立者新島襄の建学の精神に基づき、「深く学問・技芸を探究するとともに、自治自立の精神を涵養し、国際感覚豊かな人物を育成する」ことを目的に、キリスト教主義を基本として人格を陶冶する教育を行っています。この教育理念を基本に置きながら、同志社大学では、140年を越える長きにわたって、社会的視野と倜儻不羈（てきとうふき・『才気がすぐれ、独立心が旺盛で、常軌では律しがたいこと』）の精神を兼ね備え、良心を手腕に運用しながら社会の発展に貢献できる人物を育成してきており、現在もその責務を果たすべく努力を積み重ねてきています。

同志社大学の学生受入に対する基本理念（アドミッション・ポリシー）は、上述の教育理念に基づいており、1) 専門的・実学的能力を高める上で土台となる、幅広い教養と論理思考能力を育成するために必要な基礎学力を有し、2) 知識の量だけでなく、社会的視野を持ち、大学での学習に対する意欲と熱意があり、3) 多様な背景を持つ者と協働して学ぶ寛容の精神と主体性を持ち合わせ、4) 優れた感性と特性を持った学生を受け入れることを目指し、多彩な選抜制度を用意しています。

\*詳細及び学部毎のアドミッション・ポリシーは、同志社大学ホームページにてご覧いただけます。

詳しくはこちら



## 一般選抜入学試験 出題方針

同志社大学の一般選抜入学試験は、高等学校教育を尊重しつつ、大学教育を受けるにふさわしい能力と適性を備えたものを公正かつ妥当に選抜することを目的としています。

入試問題の作成にあたっては、全学的に組織された科目ごとの出題委員会において長期間にわたって慎重に審議し、検討を重ね、高等学校での着実な学習努力が報われるように難問や奇問を避け、公平で偏りのない出題に留意しています。解答形式についても、マークシート方式をとらずにできるだけ記述式とし、論理的思考力や正確な表現力をみるよう努めています。特に計算力を問う出題については、記述式解答の方法をとり、丁寧に採点しています。

## 科目別講評・出題の意図

### ◆科目別講評

各科目の出題委員が、一般選抜入学試験問題の出題方針、出題の意図や形式、採点に際して配慮したこと、あるいは、問題の難易度や得点状況、さらに学習上のアドバイスなどを詳しく解説している科目別講評を大学ホームページに掲載しています。各科目の学習や受験準備を進めていくうえで、本学への入学を志望する受験生には重要なヒントとなる事柄が多く含まれていますので、是非参考にしてください。

### ◆出題の意図

文部科学省通知「大学入学者選抜実施要項」において、解答については原則公表するものとし、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等を原則として公表するものとされており、

本学では、記述式解答を採用しており、一義的な解答を示すことが難しいことから、日程・大問別の「出題の意図」を大学ホームページにて公表いたします。

詳しくはこちら



入学試験要項（願書）請求

請求方法はこちら

[https://www.doshisha.ac.jp/admissions\\_undergrad/new/application\\_request.html](https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/new/application_request.html)



入学試験の種類	費用	発行時期
一般選抜入学試験・大学入学共通テストを利用する入学試験 ※インターネット出願のため、願書は含みません。	無 料	11月（予定）
アドミッションズオフィス方式による入学者選抜（AO入試） ※インターネット出願を実施しています。紙媒体での出願も可能です。	1,000円 〈送料含む〉	頒布中
推薦選抜入学試験・自己推薦入学試験（公募制）		
社会人特別選抜入学試験		
海外修学経験者（帰国生）入学試験		

本学門衛所、東京サテライト・キャンパス、大阪サテライト・キャンパスでも配布しています（無料）。  
各入学試験要項は大学ホームページで確認することができます。

Information

学部入試情報サイト

<https://gakubunyushi.doshisha.ac.jp/>



最新の入試情報、イベントに関するお知らせなど受験生に向けた多彩なコンテンツを掲載。また、大学紹介や入試説明、在学生による座談会等さまざまな動画を公開しています。ぜひ進学準備や受験対策にご活用ください！

入学センター公式LINEアカウント

入試やイベントに関する情報をお届けします！

「友だち」登録はこちら

[https://www.doshisha.ac.jp/admissions\\_undergrad/new/line.html](https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/new/line.html)



問題の閲覧について

過去に出題された問題について、入学課や各学部事務室で閲覧いただける場合があります。

閲覧を希望される場合は、あらかじめ入学課または各学部事務室にご確認ください。

【お問い合わせ先】

○入学試験について

入学課

☎ (075) 251-3210

✉ [ji-nyugk@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-nyugk@mail.doshisha.ac.jp)

○各学部の詳細について

神学部

☎ (075) 251-3330

✉ [ji-sinjm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-sinjm@mail.doshisha.ac.jp)

社会学部

☎ (075) 251-3411

✉ [ji-shajm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-shajm@mail.doshisha.ac.jp)

経済学部

☎ (075) 251-3521

✉ [ji-keijm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-keijm@mail.doshisha.ac.jp)

政策学部

☎ (075) 251-3107

✉ [ji-seijm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-seijm@mail.doshisha.ac.jp)

理工学部

☎ (0774) 65-6200

✉ [jt-koujm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-koujm@mail.doshisha.ac.jp)

スポーツ健康科学部

☎ (0774) 65-7056

✉ [jt-spojkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-spojkm@mail.doshisha.ac.jp)

グローバル・コミュニケーション学部

☎ (0774) 65-8993

✉ [jt-gcjm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-gcjm@mail.doshisha.ac.jp)

文学部

☎ (075) 251-3361

✉ [ji-bunjkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-bunjkm@mail.doshisha.ac.jp)

法学部

☎ (075) 251-3511

✉ [ji-houjkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-houjkm@mail.doshisha.ac.jp)

商学部

☎ (075) 251-3660

✉ [ji-shojkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-shojkm@mail.doshisha.ac.jp)

文化情報学部

☎ (0774) 65-7610

✉ [jt-bnkjkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-bnkjkm@mail.doshisha.ac.jp)

生命医科学部

☎ (0774) 65-6020

✉ [jt-semjkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-semjkm@mail.doshisha.ac.jp)

心理学部

☎ (0774) 65-7337

✉ [jt-snrjkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-snrjkm@mail.doshisha.ac.jp)

グローバル地域文化学部

☎ (075) 251-2610

✉ [ji-grjkm@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-grjkm@mail.doshisha.ac.jp)

○奨学金・学生寮・下宿・アルバイトについて

学生生活課

今出川奨学・生活係

☎ (075) 251-3280

✉ [ji-kosei@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-kosei@mail.doshisha.ac.jp)

京田辺奨学・生活係

☎ (0774) 65-7430

✉ [jt-kosei@mail.doshisha.ac.jp](mailto:jt-kosei@mail.doshisha.ac.jp)